

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月28日

上場会社名 フジオーゼックス株式会社  
 コード番号 7299 URL <http://www.oozx.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月10日

上場取引所 東

(氏名) 吉川 健三  
 (氏名) 服部 孝樹  
 配当支払開始予定日

TEL 0537-35-5873  
 平成21年12月4日

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	6,251	△40.5	96	△90.0	128	△87.7	22	△96.6
21年3月期第2四半期	10,513	—	955	—	1,040	—	660	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	1.08	—
21年3月期第2四半期	32.10	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	20,163	18,099	89.8	880.80
21年3月期	19,855	17,989	90.6	875.45

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 18,099百万円 21年3月期 17,989百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.00	—	3.00	10.00
22年3月期	—	4.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	△25.2	350	△50.7	500	△26.2	250	176.7	12.17

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
  - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第2四半期 | 20,559,500株 | 21年3月期      | 20,559,500株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第2四半期 | 10,837株     | 21年3月期      | 10,837株     |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 20,548,663株 | 21年3月期第2四半期 | 20,549,863株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績の予想の前提となる条件等については4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は昨年からの世界的な金融危機から景気は本格的な回復にはいたっておらず依然として厳しい状況は続いておりますが、一部には国内外の財政政策の効果もあり回復の兆しが見え始めています。

自動車業界におきましても個人消費が低迷したことにより自動車会社各社はかつてない在庫調整を含む大幅な減産を行ったことで当社の受注環境も非常に厳しい状況が続きました。

しかし、7月以降は各社の在庫調整が進んだこと、エコカー減税効果等により徐々に受注環境は回復の兆しが見え始めております。

このような状況の中、当社グループは収支面においては変動費、固定費の徹底した経費削減活動を実施し、資金面においてもたな卸資産の圧縮によるキャッシュフローの改善を行ってきました。

これにより総売上高は6,251百万円（前年同期 10,513百万円）、営業利益96百万円（前年同期 955百万円）、経常利益128百万円（前年同期 1,040百万円）、四半期純利益は22百万円（前年同期 660百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	販売高（千円）	前年同四半期比（%）
自動車部品製造	5,903	△41.4
流通	348	△21.7
合計	6,251	△40.5

## ①自動車部品製造

世界経済の急激な悪化により自動車部品の主力製品であるエンジンバルブは昨年11月以降、自動車会社各社による生産台数の大幅な減産の影響を受け、大きく販売数が減少いたしました。

この結果、販売高は5,903百万円となりました。（前年同期比△41.4%）

## ②流通

流通においても自動車メーカー各社の生産台数の大幅な減産に伴い、扱い荷量が減少したことなどから、販売高は348百万円となりました。（前年同期比△21.7%）

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、20,163百万円と前連結会計年度末に比べ308百万円増加しました。

## (流動資産)

当第2四半期連結期間末の流動資産は、11,165百万円と前連結会計年度末に比べ669百万円の増加となりました。

主な要因は以下のとおりであります。

- ・売掛金の回収、経費の削減等により現金及び預金が771百万円増加したことによるものです。
- ・売上高の増加により受取手形及び売掛金が255百万円増加したことによるものです。
- ・商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品などのたな卸資産について資産圧縮活動を行った結果、386百万円圧縮したことによるものです。

## (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、8,998百万円と前連結会計年度末に比べ361百万円の減少となりました。

主な要因は以下のとおりであります。

- ・収益確保のため設備投資を抑制した結果、有形固定資産が260百万円減少したことによるものです。
- ・投資その他の資産(その他)に含まれていた親会社が保有しておりました五洲汽門工業股・有限公司株式を売却により関係会社株式が121百万円減少しております。

## (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、1,932百万円と前連結会計年度末に比べ219百万円の増加となりました。

主な要因は以下のとおりであります。

- ・未払法人税等が82百万円増加したことによるものです。
- ・その他に含まれている未払費用(支払ロイヤルティ)が86百万円増加したことによるものです。

## (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、131百万円と前連結会計年度末に比べ21百万円の減少となりました。

主な要因は以下のとおりであります。

- ・前連結会計年度末に比べ役員退職慰労引当金が18百万円減少したことによるものです。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の残高は18,099百万円と前連結会計年度末に比べ110百万円増加しております。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、第2四半期の実績及び今後の見通しを勘案し修正しております。

詳細につきましては平成21年10月20日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

【簡便な会計処理】

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,719,221	3,947,964
受取手形及び売掛金	3,475,865	3,220,592
商品及び製品	606,733	770,521
仕掛品	359,658	478,172
原材料及び貯蔵品	703,727	807,637
その他	1,306,068	1,277,499
貸倒引当金	△6,352	△6,005
流動資産合計	11,164,919	10,496,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,874,081	2,952,544
機械装置及び運搬具（純額）	1,934,568	2,106,865
土地	2,306,948	2,302,862
その他（純額）	114,715	128,141
有形固定資産合計	7,230,312	7,490,412
無形固定資産	31,408	34,803
投資その他の資産		
その他	1,764,476	1,861,569
貸倒引当金	△28,545	△28,545
投資その他の資産合計	1,735,931	1,833,024
固定資産合計	8,997,651	9,358,239
資産合計	20,162,570	19,854,619
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,295,924	1,187,628
未払法人税等	101,233	19,599
賞与引当金	28,051	30,629
その他	506,680	475,276
流動負債合計	1,931,888	1,713,132
固定負債		
退職給付引当金	44,100	46,520
役員退職慰労引当金	74,509	92,070
その他	12,870	13,574
固定負債合計	131,480	152,163
負債合計	2,063,368	1,865,296

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,018,648	3,018,648
資本剰余金	2,769,453	2,769,453
利益剰余金	12,946,619	12,986,049
自己株式	△5,576	△5,576
株主資本合計	18,729,143	18,768,572
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14	△113
為替換算調整勘定	△629,955	△779,136
評価・換算差額等合計	△629,941	△779,249
純資産合計	18,099,202	17,989,324
負債純資産合計	20,162,570	19,854,619

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	10,513,201	6,250,979
売上原価	8,706,377	5,493,151
売上総利益	1,806,824	757,828
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	290,547	225,504
賞与引当金繰入額	7,117	845
退職給付費用	23,032	29,192
役員退職慰労引当金繰入額	11,212	10,991
その他	520,195	395,368
販売費及び一般管理費合計	852,104	661,900
営業利益	954,721	95,929
営業外収益		
受取利息	3,979	3,408
受取配当金	3,120	1,440
持分法による投資利益	108,668	—
受取賃貸料	29,455	28,146
助成金収入	32,158	82,736
その他	5,047	30,009
営業外収益合計	182,427	145,740
営業外費用		
支払利息	1,401	—
固定資産除却損	77,601	7,735
持分法による投資損失	—	82,625
その他	17,772	23,040
営業外費用合計	96,774	113,400
経常利益	1,040,373	128,268
特別利益		
固定資産売却益	—	4,418
特別利益合計	—	4,418
特別損失		
過年度損益修正損	22,595	—
関係会社株式売却損	—	49,124
特別損失合計	22,595	49,124
税金等調整前四半期純利益	1,017,778	83,562
法人税、住民税及び事業税	393,673	97,717
法人税等還付税額	—	△16,181
法人税等調整額	△35,591	△20,191
法人税等合計	358,082	61,346
四半期純利益	659,696	22,216



## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,017,778	83,562
減価償却費	522,552	359,561
貸倒引当金の増減額(△は減少)	281	348
賞与引当金の増減額(△は減少)	64,177	△2,578
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△28,710	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	155	△2,419
前払年金費用の増減額(△は増加)	△6,013	18,149
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,060	△17,561
受取利息及び受取配当金	△7,099	△4,848
支払利息	1,401	—
持分法による投資損益(△は益)	△108,668	82,625
有形固定資産処分損益(△は益)	65,001	2,358
売上債権の増減額(△は増加)	266,542	△255,143
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,491	392,898
仕入債務の増減額(△は減少)	△552,723	107,317
その他	213,263	132,161
小計	1,448,367	896,429
利息及び配当金の受取額	49,323	16,390
利息の支払額	△1,401	—
法人税等の還付額	27,037	59,758
法人税等の支払額	△123,629	△27,516
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,399,696</b>	<b>945,061</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	—	71,483
有形固定資産の取得による支出	△264,823	△131,500
有形固定資産の売却による収入	2,950	4,418
無形固定資産の取得による支出	△2,168	—
その他	4,692	1,620
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△259,349</b>	<b>△53,980</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△164,399	△61,646
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△164,399</b>	<b>△61,646</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,436	10,765
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	965,512	840,200
現金及び現金同等物の期首残高	3,508,648	4,987,321
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,474,160	5,827,521

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 1 事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)並びに当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

当社グループは自動車用エンジン部品を主体とする動弁系部品メーカーであり、自動車部品製造における売上高、営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	自動車部品 製造 (千円)	流通 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する 売上高	5,903,063	347,916	6,250,979	—	6,250,979
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,296	189,213	190,509	(190,509)	—
計	5,904,358	537,129	6,441,488	(190,509)	6,250,979
営業利益又は営業損失(△)	48,048	△9,686	38,362	57,566	95,929

(注)1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分に属する主要な事業の内容

(1)自動車部品製造・・・エンジンバルブ製造

(2)流通・・・・・・・・・・運輸、物流

## 2 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、記載を省略しております。

## 3 海外売上高

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	289,536	227,003	516,539
II 連結売上高(千円)	—	—	5,182,103
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.6	4.4	10.0

(注)1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)北米……………米国

(2)その他の地域……英国、タイ、韓国、台湾、中国他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	242,377	118,275	360,652
II 連結売上高(千円)	—	—	3,354,160
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	7.2	3.5	10.8

(注)1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)北米……………米国

(2)その他の地域……独国、中国、韓国、タイ、インド他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	641,408	470,475	1,111,883
II 連結売上高(千円)	—	—	10,513,201
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	6.1	4.5	10.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)北米……………米国

(2)その他の地域……英国、タイ、韓国、台湾、中国他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	560,426	233,935	794,361
II 連結売上高(千円)	—	—	6,250,979
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	9.0	3.7	12.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)北米……………米国

(2)その他の地域……独国、中国、韓国、タイ、インド他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。